



木の国フィンランドの伝統と革新

工芸村フィスカルスとニカリの物語

Tradition and Innovation in the Modern Finnish Wood Culture

NIKARI STORIES from Fiskars Finland

2017年 **12月16**日(土) ~ 2018年 **2月18**日(日)

Press Release

このたび竹中大工道具館では、2017年12月16日から2018年2月18日まで、企画展「木の国フィンランドの伝統と革新—工芸村フィスカルスとニカリの物語」を開催いたします。

森の国フィンランドでは、木は日常生活の一部として欠かせない存在です。フィンランドデザインは、自然、シンプル、質素、美と機能性の調和から生まれました。

フィスカルス村に拠点をおくニカリ社は、熟練した職人の技を家具製作に活かしたデザインが特徴の会社で、フィンランドの現代文化の先駆者といわれます。伝統と革新を融合させるユニークな発想は、多くの若い才能を引き寄せ、フィンランドの現代デザインでもっとも注目される存在となりました。

本展覧会ではフィスカルス村に住んで創作活動を行っている作家とその作品約80点（道具類含む）を展示します。ニカリとともに育んだ工芸村フィスカルスの歴史。その物語についてご紹介します。

つきましては、是非貴媒体にて本展をご紹介いただきますようお願い申し上げます。なお、広報用に提供写真をご用意いたしております。読者・視聴者プレゼントにつきましても写真借用申込書にてお申し込みを受け付けております。ご希望の場合は、別紙の写真借用申込書にてご請求ください。その他、ご不明な点や資料等のご要望、撮影などの取材を希望される場合は、下記広報事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

<お問い合わせ>

「木の国フィンランドの伝統と革新」展広報事務局（竹中大工道具館内）

〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1

TEL：078-242-0216 FAX：078-241-4713 E-mail：fiskars@dougukan.jp



フィンランドのセイナヨキに住んでいた若い家具職人カリ・ビルタネンは 50 年前に起業を決意しました。若年ではあるがすでに木工の知識が豊富であったビルタネンは、「どんなキャビネットでもつくることができます」と地方紙に広告を載せました。カリ・ビルタネンが設立したニカリ社に最初からよい仕事は来ませんでした。建築家アルヴァ・アアルトの教会建設と教区中心地開発に木の特殊部品をつくれる熟練職人が求められて転職を得ました。建築家は建築とデザインに対する現代的な考え方を若い家具職人と共有したのです。

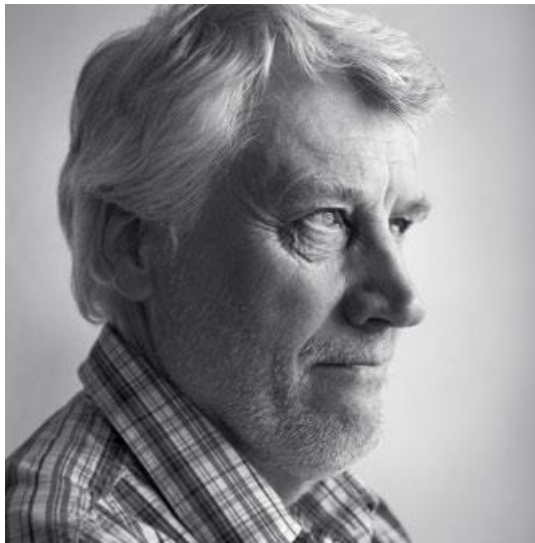
1993 年にニカリはフィスカルスへ移りました。それは会社の歴史にとって大きな出来事となりました。フィンランドでもっとも古い製鉄村であった小村フィスカルスは、芸術家、デザイナー、職人のコミュニティーへとかわりました。カリ・ビルタネンとニカリは歴史的な鉄工地区に 1837 年につくられた古い機械工場を引き継ぎました。

設立の 3 年後、1996 年にカリ・ビルタネンとルディー・メルツの共同作業が始まりました。スイスの生まれの家具職人でデザイナーであるメルツは、フィスカルスからそう遠くない小村ロホヤに工房がありました。彼は人間工学と機能性を追求する家具でフィンランドデザインを牽引していたウリヨ・クッカプーロ教授とも交流がありました。

彼らはすぐに打解け、厳格なモダンデザインであるカリのスタイルも、機能、伝統、妥協しない品質を維持しながらも、ルディーの自然なフォルムに影響を受けて洗練されたのです。翌年、会社は大きく成長し、フィンランドの伝統的な木工技術を学びにフィスカルスへ来た多くの若い優秀な家具職人を雇い入れました。

そして、ニカリはこの 50 年間に野心的で現代的な家具を主とする木工デザイン会社として成長しました。今では、美しくも時間を超越できるオブジェを、プライベートにも、公共の場にも提供しようとする、情熱のある企業家の次世代によって運営されています。ニカリは海外のデザイナーともコラボレートしますが、それでも自制的で穏やかな木を尊重した北欧の伝統に依拠した家具デザインを大切にしています。

フィスカルスは、さまざまな分野の専門家が生活して働くことに魅了される活気ある小さな町になりました。それは歴史的な環境に息づく創造と革新のコミュニティーが織成すユニークな街となり、毎年、世界中のから何万人もの人が訪れるようになりました。



Kari Virtanen (カリ・ヴィルタネン)

カリ・ヴィルタネンはニカリ社の創設者であるとともにフィンランドの現代木工文化の分野で最も著名な作家でもあります。彼の純粋で控えめなデザインは広く知られており、彼の家具づくりにおける野心的なアプローチは建築家やデザイナーに珍重されています。

- 1948 フィンランド、セイナヨキに生まれる
- 1967-2010 ニカリ社を経営
- 1967 アルヴァ・アールトやカイ・フランクをはじめとする多くのデザイナーと協調
- 1987 ブルーノ・マットソン賞受賞
- 1993 フィンランド室内装飾家・室内設計家協会家具デザイン年度賞受賞
- 2005 州賞デザイン部門受賞
- 2009 フィンランド獅子勲章プロ・フィンランディア・メダル受賞

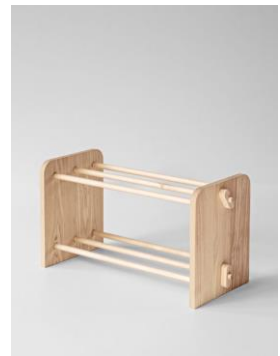
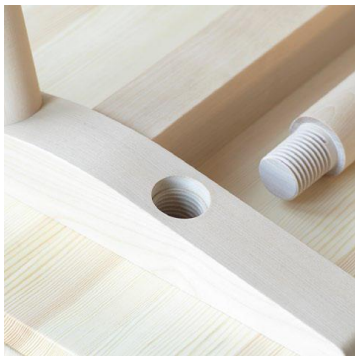




左： **Laura Mattila** (ラウラ・マティーラ)

右： **Mikko Merz** (ミッコ・メルツ)

ラウラとミッコは共同で活動し、建築とデザインの双方において木を洗練された方法で活かす作品を製作しています。



Rudi Merz (ルディー・メルツ)

スイス生まれの家具職人ルディー・メルツは、1971年からフィンランドを拠点に活動しています。彼は現在国内で最も評価された職人です。カリ・ヴィルタネンのデザインとともに、ルディーのモデルはニカリ社の家具の基幹となっています。



※イベントの日時・内容は変更になることがあります。

最新の情報は「木の国フィンランドの伝統と革新」展公式ウェブサイトにてご確認ください。

○フィンランド伝統楽器カンテレ演奏会

日 時=2017年12月16日(土)、
2018年1月21日(日)
11:00~、14:00~(各回1時間程度)
場 所=竹中大工道具館地下2F特設会場
出 演 者=大西智子(カンテレ奏者)
定 員=当日先着順(申込不要)
参 加 費=無料(別途入館料が必要)



○「技と心」セミナー[85] 「木とともに生きる—北欧の家具づくり」

日 時=2018年1月21日(日) 13:30~15:00
場 所=神戸芸術センター(神戸市中央区熊内橋通7-1-13)
講 師=カリ・ヴィルタネン(ニカリ社創設者)
定 員=80名(事前申込制、応募者多数の場合は抽選)
参 加 費=無料
申込締切=2018年1月8日(月) 必着

○ワークショップ「子供用椅子をつくる(全2回)」

日 時=2018年1月19日(金)、1月20日(土)
いずれも9:30~15:30
場 所=竹中大工道具館地下2F木工室
講 師=永野智士(株式会社永野製作所)
定 員=大人10名 ※必ず全2回参加できる方
(応募者多数の場合は抽選)
参 加 費=20,000円(別途入館料が必要)
申込締切=2017年12月31日(日) 必着



申込方法 ウェブメールまたは往復はがきに下記事項をご記入の上お申し込みください。

ウェブ
メール

公式サイト(<http://www.dougukan.jp/fiskars>)内よりお申し込みください。

はがき

〔往信用裏面〕 ①イベント名(ご希望時間も) ②参加者氏名(フリガナ)
③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢
〔返信用表面〕 宛先に申込者の郵便番号、住所、氏名をご記入ください。
裏面は未記入のこと。

〔申込み先〕 〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 竹中大工道具館イベント係

※ハガキ1通につき1名様までお申し込みいただけます。

※参加可否の詳細は締切日以降10日程度でご連絡いたします。

※ご記入いただいた情報は厳重に管理し、イベント以外の目的には使用いたしません。



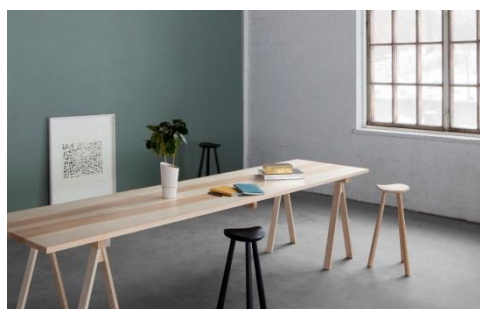
[1]ニカリ本社 社屋



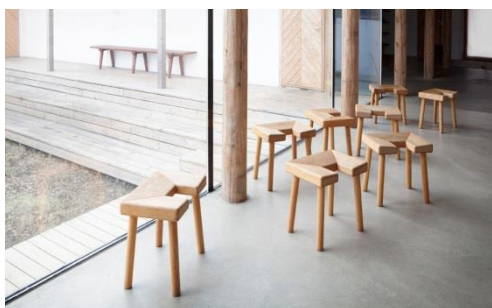
[2]ニカリ アトリエ



[3]Fiskars landscape



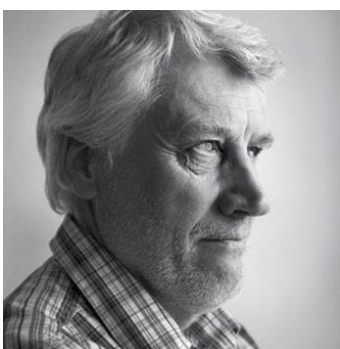
[4]ARKITEKTURE table and
CAFÉ CLASSIC stools NIKARI



[5]ARTE culture sauna stool NIKARI



[6] ARTE Bloom sofa NIKARI



[7]Kari Virtanen

展覧会概要

名 称 木の国フィンランドの伝統と革新—工芸村フィスカルスとニカリの物語
会 期 2017年12月16日(土)～2018年2月18日(日)
会 場 竹中大工道具館
〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1
TEL 078-242-0216 FAX 078-241-4713
開館時間 9:30～16:30(入館は16:00まで)
入場料 一般500円、大高生300円、中学生以下無料、65歳以上の方200円
※常設展観覧料含む
主 催 竹中大工道具館
後 援 フィンランド大使館、関西日本・フィンランド協会
協 力 島崎 信、Nikari Oy、株式会社永野製作所
お問合せ 「木の国フィンランドの伝統と革新」展広報事務局
公式サイト <http://www.dougukan.jp/fiskars>

プレス内覧会のご案内

「木の国フィンランドの伝統と革新—工芸村フィスカルスとニカリの物語」展開催に先立ち、下記の通りプレス内覧会を開催いたします。

ご多忙中とは存じますが是非ご観覧・ご取材くださいますようお願い申し上げます。

記

竹中大工道具館企画展

「木の国フィンランドの伝統と革新—工芸村フィスカルスとニカリの物語」展プレス内覧会

日時：2017年12月15日(金) 13:30～15:30(受付13:00より)

会場：竹中大工道具館(〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1)

*ニカリ社社長、デザイナーが来館されます。(英語のみですが、出来る限りお手伝いいたします)

*フィンランド伝統楽器カンテレの演奏会があります。

※ご出席いただけます場合は、別紙にてFAXで12月8日(金)までにご返信くださいますようお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先

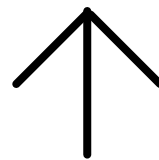
「木の国フィンランドの伝統と革新」展広報事務局 TEL:078-242-0216 FAX:078-241-4713

企画展
木の国フィンランドの
伝統と革新
工芸村フィスカルスとニカリの物語

広報用画像借用申込書

FAX 送信番号 078-241-4713

竹中大工道具館 広報事務局行



プレス内覧会

ファックス返信表

日 時：2017年12月15日（金）13：30～15：00（受付13：00より）

会 場：竹中大工道具館（〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1）

TEL：078-242-0216 <http://dougukan.jp>

プレス内覧会に出席します。

貴社名

ご所属（媒体名）

ご担当者名

（計

名様）

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail

○アクセス

山陽新幹線「新神戸駅」中央改札口より徒歩約3分

市営地下鉄「新神戸駅」北出口2より徒歩約3分



*恐れ入りますが、12月8日（金）までにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

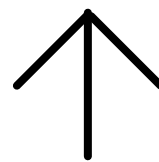
*お送りいただいた個人情報は、広報事務局が適正に管理し、本展の広報のみに使用いたします。

企画展
木の国フィンランドの
伝統と革新
工芸村フィスカルスとニカリの物語

広報用画像借用申込書

FAX 送信番号 078-241-4713

竹中大工道具館 広報事務局行



- ◆画像データ (JPEG) をご提供いたします。下記記入欄にご記入のうえ F A X またはメールにてお申込みください。画像データをメールにて送信いたします。
- ◆読者プレゼントとして本展図録 5 部または当館招待券ペア (2 枚) 5 組を提供することができます。
- ◆その他、撮影などの取材をご希望される場合は別途事務局までご連絡ください。

媒体名		
掲載予定日		
画像送付先	貴社名	
	ご担当者名	
	E-mail	
	ご住所	
	電話・FAX	
画像名 (番号に✓)	<input type="checkbox"/> 1	ニカリ本社 社屋
	<input type="checkbox"/> 2	ニカリ アトリエ
	<input type="checkbox"/> 3	Fiskars landscape
	<input type="checkbox"/> 4	ARKITECTURE table and CAFÉ CLASSIC stools NIKARI
	<input type="checkbox"/> 5	ARTE culture sauna stool NIKARI
	<input type="checkbox"/> 6	ARTE Bloom sofa NIKARI
	<input type="checkbox"/> 7	Kari Virtanen
読者プレゼント	<input type="checkbox"/> 図録 5 部	or <input type="checkbox"/> 招待券ペア (2 枚) 5 組

- ▶画像をご使用の際は必ずご案内のクレジットをご表記いただき、申請の目的以外にご使用なされないください。
- ▶掲載記事・番組内容について情報確認のためにゲラ刷り、原稿の段階で下記事務局まで FAX 送信ください。
- ▶お手数ですが、掲載紙・誌、または録画媒体等を下記広報事務局あてに 1 部ご寄贈願います。

■ お問い合わせ先

「木の国フィンランドの伝統と革新」展広報事務局 (竹中大工道具館内)

〒651-0056 神戸市中央区熊内町7-5-1 TEL: 078-242-0216 FAX: 078-241-4713

E-mail: iraka@dougukan.jp

